



トラブルシューティングとメンテナンス

- [Cisco Headset 500 シリーズのトラブルシューティング \(1 ページ\)](#)
- [Cisco ヘッドセット 500 シリーズのメンテナンス \(12 ページ\)](#)

Cisco Headset 500 シリーズのトラブルシューティング

次のシナリオに関連した問題が発生する可能性があります:

- ヘッドセットが選択した通話デバイスと通信できません。
- ヘッドセットのスピーカーの音質が良くありません。
- ヘッドセットのマイクに向かって話しても、うまく伝わりません。


問題が発生した場合は、管理者の支援のもとで問題の根本原因をトラブルシューティングすることができます。



関連トピック

- [Cisco IP 電話 からヘッドセットの問題を報告する \(10 ページ\)](#)

最初にする事

Cisco ヘッドセット 500 シリーズに問題がある場合は、まず以下の操作を試します。

- Cisco ヘッドセット 520 シリーズまたは Cisco ヘッドセット 530 シリーズを使用している場合：
 - ヘッドセットを取り外して通話デバイスに接続し直します
- Cisco ヘッドセット 560 シリーズを使用している場合：
 - ヘッドセット ベースを電源から外し、しばらく待ってから、電源に差し込みます。
 - ワイヤレスヘッドセットを再起動します。ヘッドセットの電源をオン/オフするには、 を 4 秒間押し続け、ヘッドセットをベースのクレードルに置きます。

- ヘッドセットベースと通話デバイス間の接続を確認します。すべてのコードが正しく差し込まれていることを確認します。
- デバイスの設定を調べて、ヘッドセットが検出されたかどうかを確認します。
 - Cisco Unified Communications Manager に接続されている Cisco IP 電話の場合：[アプリケーション (Applications)]  を押して、[アクセサリ (Accessories)] を選択します。
 - マルチプラットフォームの電話機ファームウェアを搭載した Cisco IP 電話の場合：[アプリケーション (Applications)]  を押して、[ステータス (Status)] > [アクセサリ (Accessories)] を選択します。
 - Cisco Webex デスクシリーズの場合：画面をタップして、右上隅にある使用可能なオーディオデバイスから選択します。
 - Cisco Jabber の場合：[メニュー (Menu)] > [オプション (Options)] > [オーディオ (Audio)] の順にクリックします。
 - Cisco Webex: プロファイルの写真をクリックして、設定 > 音声 > シスコヘッドセットを選択します。
 - Cisco Webex Meetings の場合：[オーディオ (Audio)] > [コンピュータのオーディオ設定 (Computer Audio Settings)] の順にクリックします。
- デバイスで別のヘッドセットをテストし、問題がワイヤレスヘッドセットにあるか、またはデバイスにあるかを判断します。
- Cisco IP 電話でヘッドセットを使用している場合は、ヘッドセットソフトウェアとフォンファームウェアのバージョンが最新であることを確認してください。
- Windows または Mac デバイスで Jabber または Webex でヘッドセットを使用している場合は、他の開いているソフトクライアントを閉じてください。

関連トピック

[Cisco IP 電話で Cisco ヘッドセットのファームウェアをアップデートする](#) (12 ページ)

ヘッドセットオーディオの問題

有線拡張マイクから歪んだまたは不明瞭な音が聞こえる

問題

ヘッドセットから音が聞こえますが、不明瞭であるか雑音がいっぱいです。

ソリューション

シスコヘッドセット 521、522、531、および 532 を使用する場合：

- 発信元からヘッドセットを取り外します。ヘッドセットを接続し直します。
- 発信元の接続を確認します。

ワイヤレス ヘッドセットから歪んだまたは不明瞭な音が聞こえる

問題

ヘッドセットから音が聞こえますが、不明瞭であるか雑音がいっぱいです。

ソリューション

- 通話デバイスをテストして、ヘッドセットまたはデバイスに問題があるかどうかを確認してください。
 - 通話デバイスを使用して、別のヘッドセットまたは音声ソースを試してください。
 - Cisco IP 電話 で、ハンドセットを使用して通話してください。
- ヘッドセットが低音質の原因と判断した場合は、次のステップを試してください。
 - ヘッドセットと通話デバイスの両方に、最新のファームウェアバージョンが使用されていることを確認してください。
 - ヘッドセットケーブルをいったんコンセントから抜いてから、もう一度差し込みます。
 - ヘッドセットの電源をオフにするには、**通話** ボタンを 4 秒間押し続けます。ヘッドセットをベースの上に置き、ヘッドセットとペアリングします。
 - ベースが他の DECT ソースから干渉を受けていないことを確認します。最高の通話品質を得るには、ヘッドセットベースが他の Cisco ヘッドセットベースから少なくとも 1 m (3 フィート) 離れていることを確認してください。
 - ヘッドセットがベースからあまり離れていないことを確認します。

関連トピック



[シスコ ヘッドセット 560 シリーズ](#)

シスコ ヘッドセット 520 シリーズやシスコ ヘッドセット 530 シリーズから音が聞こえない

問題

シスコ ヘッドセット 520 シリーズまたはシスコ ヘッドセット 530 シリーズからほとんどまたはまったく音が聞こえない

ソリューション



- ヘッドセットの音量レベルを確認してください。インラインコントローラまたはワイヤレスヘッドセットの音量コントロールを押して、音量を調整します。
- デバイスのオーディオ出力が **[シスコ ヘッドセット]** に設定されていることを確認してください。
 - Cisco Unified Communications Manager に接続されている Cisco IP 電話の場合：[アプリケーション (Applications)]  を押して、[アクセサリ (Accessories)] を選択します。
 - マルチプラットフォームの電話機ファームウェアを搭載した Cisco IP 電話の場合：[アプリケーション (Applications)]  を押して、[ステータス (Status)] > [アクセサリ (Accessories)] を選択します。
 - Cisco Jabber の場合：[メニュー (Menu)] > [オプション (Options)] > [オーディオ (Audio)] の順にクリックします。
 - Webex: プロファイルの写真をクリックして、設定 > 音声 > シスコ ヘッドセットを選択します。
 - Cisco Webex Meetings の場合：音声接続の選択 ドロップダウンリストで、シスコ ヘッドセットを選択します。
- 他のソフトクライアントへのコールを終了します。

ワイヤレスヘッドセットから音が聞こえない

問題

ワイヤレス ヘッドセットからほとんど音が聞こえません。

ソリューション

- ヘッドセットの音量レベルを確認してください。
- デバイスのオーディオ出力が **[シスコ ヘッドセット]** に設定されていることを確認してください。
 - Cisco Unified Communications Manager に接続されている Cisco IP 電話の場合：[アプリケーション (Applications)]  を押して、[アクセサリ (Accessories)] を選択します。
 - マルチプラットフォームのファームウェアを搭載した Cisco IP 電話の場合：[アプリケーション (Applications)]  を押して、[ステータス (Status)] > [アクセサリ (Accessories)] を選択します。
 - Cisco Jabber の場合：[メニュー (Menu)] > [オプション (Options)] > [オーディオ (Audio)] の順にクリックします。

- Cisco Webex: プロファイルの写真をクリックして、**設定 > 音声 > シスコヘッドセット**を選択します。
- Cisco Webex Meetings の場合：**音声接続の選択**ドロップダウンリストで、**シスコヘッドセット**を選択します。
- ヘッドセットベースが電源に接続されていることを確認します。ヘッドセットはベースなしでは機能しません。
- 他のソフトクライアントへのコールを終了します。
- ワイヤレスヘッドセットがベースとペアリングされていることを確認してください。ヘッドセットをベースにセットして、ヘッドセットとベースをペアリングします。ヘッドセットが正しく取り付けられていることを確認します。ペアリングすると、ヘッドセットとベースは自動的に同期します。
- ヘッドセットベースが接続する発信デバイスに正しく接続されていることを確認します。
- ヘッドセットをマルチベースで使用する場合は、目的の発信元が選択されていることを確認してください。
- ワイヤレスヘッドセットの電池残量を確認します。

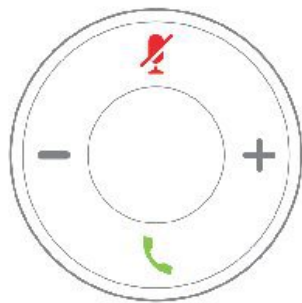
自分のシスコヘッドセット 520 シリーズまたはシスコヘッドセット 530 シリーズの音声相手に聞こえない

問題

シスコヘッドセット 520 シリーズまたは Cisco ヘッドセット 530 シリーズの使用時に音声がかんこえません。

ソリューション

- マイクがミュートされていないことを確認してください。マイクをミュート/ミュート解除するには、コントローラまたは**ミュート**を押します。コール中にミュートになっていると、インラインコントローラの [**ミュート (Mute)**] またはベースのコールインジケータ LED が赤く点灯します。



- マイクブームが下がっていることを確認してください。最適なサウンドを得るには、ヘッドセットマイクが顔から 1 インチ (2.5cm) 以上離れないようにしてください。
- 使用するコールデバイスにヘッドセットが正しく接続されていることを確認してください。
- 目的の通話デバイスでヘッドセットが検出されていることを確認してください。

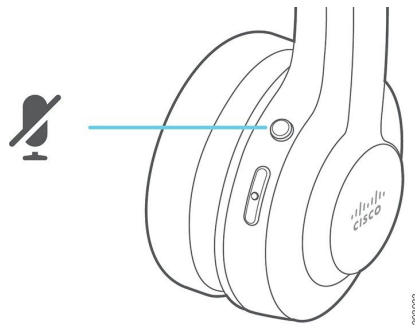
シスコヘッドセット 560 シリーズを使用しているときに、自分の音声相手に聞こえない

問題

シスコヘッドセット 560 シリーズを使用しているときに、自分の音声相手に聞こえません。

ソリューション

- マイクがミュートされていないことを確認してください。マイクをミュート/ミュート解除するには、ワイヤレスヘッドセットの[ミュート (Mute)]を押します。通話中にミュートする時、ベースのコールインジケータ LED が赤く点灯します。



- マイクブームが下がっていることを確認してください。最適なサウンドを得るには、ヘッドセットマイクが顔から 1 インチ (2.5cm) 以上離れないようにしてください。
- 使用するコールデバイスにベースが正しく接続されていることを確認してください。ベースとしっかり接続されていることを確認してください。
- ヘッドセットがベースから離れすぎていることを確認してください。
- 目的の通話デバイスでヘッドセットが検出されていることを確認してください。
- DECT、Wi-Fi、Bluetooth デバイスなどの無線干渉が発生する可能性があるソースから、ベースを離してください。

関連トピック

[シスコヘッドセット 560 シリーズ](#)

ヘッドセットで Cisco IP 電話 での着信が通知されない

問題

Cisco ヘッドセット 500 シリーズでは、着信コールがあってもトーンは再生されません。

ソリューション

これは、Cisco Headset 500 シリーズとファームウェアのリリース 1.0 (2) 以前の既知の制限事項です。ヘッドセット ファームウェアを最新のファームウェア リリースに更新してください。


ヘッドセットとベースがペアリングしない

問題

ヘッドセットはワイヤレスベースにセットされていますが、ペアリングされていません。ベースのヘッドセット LED とバッテリーインジケータ LED が速く点滅します。ヘッドセットとベースは 10~12 秒以内にペアリングするはずですが。

ソリューション

ヘッドセットの電源を一度切ってから再投入します。

1. ヘッドセットをベースから外した状態で、ヘッドセットの LED が消えるまで [コール (Call)] ボタン  を 4 秒間押し続けます。
2. ヘッドセットをベースにセットします。ヘッドセットが自動的にオンになり、ヘッドセットベースとペアリングします。



(注) ヘッドセットに最新のソフトウェアがロードされていない場合、ヘッドセットは更新を開きます。


Y 字型ケーブルを接続したベースが機能しない

問題

標準ベースまたはマルチベース付きの Cisco ヘッドセット 560 シリーズ は、Y 字型ケーブルで Cisco IP 電話 に接続した場合は機能しません。

ソリューション

- すべての Y 字型ケーブル コネクタが電話機の適切なポートに差し込まれていることを確認します。
- 電話 : AUX ポートとヘッドセット ポート

- ベース : USB ポート
- オンプレミスの電話機の場合は、[アプリケーション  > 管理者設定 > AUX ポート] で [e フックヘッドセットを接続] が選択されていることを確認します。

会議機能の問題 Cisco ヘッドセット 560シリーズ

問題

ゲストヘッドセットを追加しようとしたときに、ヘッドセットまたはベースが会議モードに移行しません。

ソリューション

- 各ヘッドセットのファームウェアをチェックして、ヘッドセットファームウェアリリース 1.5 (1) 以降が使用されていることを確認してください。会議モードを開始または参加するヘッドセットでは、ファームウェア リリース 1.5 (1) 以降がインストールされている必要があります。
- 管理者に連絡して、会議モードが有効になっていることを確認してください。

Bluetooth 接続に関する問題

マルチベースを備えたシスコ ヘッドセット 560 シリーズを使用すると、Bluetooth 経由で通話デバイスを接続できます。

Bluetooth がオンにならない

問題

マルチベースの背面にある [Bluetooth] ボタンを押しても Bluetooth がオンになりません。

ソリューション

ヘッドセット管理者に連絡して、Bluetooth 機能がリモートで無効になっていないかどうかを確認してください。

Bluetooth LED が白色に明滅する

問題

Bluetooth LED が白く明滅します。

ソリューション

- 目的の通話デバイスで Bluetooth が有効になっていることを確認します。

- デバイスがペアリング済みである場合は、[Bluetooth] メニューで I[シスコ ヘッドセット XXX] が選択されていることを確認します。



(注) お使いの通話デバイスには、マルチベースは [シスコ ヘッドセット (Cisco Headset)] とそれに続くベースのシリアル番号の最後の 3 桁で示されます。ベースのシリアル番号は、ベースの底面に記載されています。

- ベースをペアリングモードにして、通話デバイスをベースとペアリングします。ベースをペアリングモードにするには、ベースの裏側にある [Bluetooth] ボタンを 2 回押します。

関連トピック


[マルチベースを Bluetooth デバイスに接続する](#)

Bluetooth がオンになっているのに、音声がかんこえない

問題

Bluetooth LED は白色で点灯しますが、音声がかんこえません。

ソリューション

- 目的の通話デバイスでオーディオのレベルが上がっていることを確認します。
- [携帯 (Mobile)]  ソースがベースで選択されていることを確認します。これが選択されていると、ソース LED が白色で点灯します。
- 通話デバイスとマルチベースとのペアリングを再度試みてください。マルチベースの背面にある Bluetooth ボタンを 4 秒間長押しします。Bluetooth ボタンを 2 回押し、ベースをペアリングモードにして、[着信デバイスの設定] メニューから **シスコ ヘッドセット** を選択します。

ワイヤレス バッテリーの問題

ヘッドセットが充電されんない

問題

お使いのシスコ ヘッドセット 560 シリーズは、ベースにセットしても充電されません。

ソリューション

- ヘッドセットがベースに正しく取り付けられていることを確認します。ヘッドセットが正しく装着されると、LED は白色で点灯します。充電すると、ベースの LED が左から右へ

順に点灯します。ヘッドセットが完全に充電されると、5つのバッテリーインジケータLEDがすべて白く点灯します。

- ベースが確実な電源に接続されていることを確認してください。

ヘッドセットの充電が持たない

問題

ワイヤレスヘッドセットが十分に充電しません。


ソリューション

シスコヘッドセット560シリーズは、満充電時に最大8時間の連続使用が可能になるように設計されています。ヘッドセットのバッテリーが壊れているか不良品である場合は、IT部門に連絡してください。

Cisco IP 電話 からヘッドセットの問題を報告する

Cisco Collaboration Problem Report Tool (PRT) を使用すると、通話記録を収集および送信し、管理者に問題を報告できます。PRTにはヘッドセットに関する情報も記録されます。PRTアップロードが失敗したというメッセージが表示された場合、問題レポートが電話機に保存されるため、管理者に連絡する必要があります。


手順

-
- ステップ1 [アプリケーション (Applications)]  を押します。
 - ステップ2 [電話の情報 (Phone information)] > [問題の報告 (Report problem)] を選択します。
 - ステップ3 [問題の発生日付 (Date of problem)] および [問題の発生時刻 (Time of problem)] フィールドに、問題が発生した日時を入力します。
 - ステップ4 [問題の説明 (Problem description)] を選択します。
 - ステップ5 表示されるリストから説明を選択して、[送信 (Submit)] を押します。
-

マルチプラットフォームの電話機でヘッドセットの問題を報告する

エラーレポートツール (PRT) を使用すると、通話記録を収集および送信し、管理者に問題を報告することができます。PRTにはヘッドセットに関する情報も記録されます。PRTアップロードが失敗したというメッセージが表示された場合、問題レポートが電話機に保存されるため、管理者に連絡する必要があります。


手順

-
- ステップ 1 [アプリケーション (Applications)]  を押します。
 - ステップ 2 [ステータス (Status)] > [問題を報告 (Report problem)] を選択します。
 - ステップ 3 [問題の発生日付 (Date of problem)] フィールドに、問題が発生した日付と時刻を入力します。デフォルトではこのフィールドに現在の日時が表示されます。
 - ステップ 4 [問題の発生時刻 (Time of problem)] フィールドに、問題が発生した時刻を入力します。デフォルトではこのフィールドに現在の時刻が表示されます。
 - ステップ 5 [問題の説明 (Problem description)] を選択します。
 - ステップ 6 表示されるリストから説明を選択します。
 - ステップ 7 [送信] を押します。
-

Cisco Jabber の問題をレポートします。

ヘッドセット関連の問題を Cisco Jabber にレポートするには、コールログを送信します。その場合は、エンジニアに詳細なオーディオ情報を提供してください。

手順

-
- ステップ 1 Cisco Jabber で、歯車のアイコン  をクリックして、ヘルプ > 問題を報告するを選択します。
 - ステップ 2 ウィンドウで、お困りの問題の領域を選択し、可能な限り詳細に問題を説明します。
 - ステップ 3 有用な関連ファイルやスクリーンショットを含めることができます。
 - ステップ 4 [送信] をクリックします。
-

Cisco Webex デスクシリーズによるヘッドセットの問題レポート

Cisco Webex デスクシリーズのデバイス管理者にデバイスログを送信できます。デバイスログにはヘッドセットに関する情報も含まれます。

手順

-
- ステップ 1 デバイスの左上隅にあるデバイス名をタップし、設定アプリケーションを選択します。
 - ステップ 2 問題と診断を選択します。
 - ステップ 3 [ログを送信] を押します。
-

Cisco ヘッドセット 500 シリーズのメンテナンス

ヘッドセット関連の問題の多くは、古いファームウェアの使用が原因である可能性があります。サポートされている Cisco IP 電話 または最新バージョンの Cisco Jabber を使用して、ヘッドセットのファームウェアを確認および更新できます。

Cisco IP 電話で Cisco ヘッドセットのファームウェアをアップデートする

サポートされている Cisco IP 電話上でヘッドセットソフトウェアを更新できます。ヘッドセットのファームウェアのアップグレード中、電話機の画面で進行状況を確認できます。

更新中は、Cisco ヘッドセット 560 シリーズ ベースの LED が左から右へ順番に点滅します。ソフトウェアのアップグレードが正常に完了すると、LED はアイドル状態に戻ります。

手順

ステップ 1 ヘッドセットを Cisco IP 電話 に接続します。

ステップ 2 ヘッドセットが自動的に更新されない場合は、電話機を再起動してください。電話機が再起動すると、ダウンロードされた最新バージョンのヘッドセットファイルがヘッドセットにアップロードされます。

Cisco Jabber でヘッドセット ファームウェアを更新する

ヘッドセットソフトウェアは、Cisco Jabber バージョン 12.5 以降を実行しているコンピュータで更新できます。新しいファームウェアリリースが利用可能になると、Jabber は更新処理を自動的に開始します。

Jabber バージョン 12.9 以降では、ヘッドセットの更新の進行状況が表示されます。

アップグレード中は、Cisco ヘッドセット 560 シリーズ ベースの LED が左から右へ順番に点滅します。ソフトウェアのアップグレードが正常に完了すると、LED はアイドル状態に戻ります。

手順

ステップ 1 USB ケーブルでヘッドセットを Cisco Jabber を実行しているコンピュータに接続します。

ステップ 2 画面の指示に従います。

最新リリースへのシスコヘッドセットのアップグレード Webex

Webex 最新のシスコヘッドセットファームウェアバージョンのみがサポートされています。ヘッドセットを接続すると、Webex によってファームウェアバージョンが確認され、インストールする新しいファームウェアバージョンがあるかどうか通知されます。アップグレード後、Webex はアップグレードが完了したことを通知します。ヘッドセットが別のシスコクライアント経由でアップグレードされている場合、Webex でアップグレードプロセスは開始されません。



- (注) Cisco Unified Communications Manager (Unified CM) の管理者は、ヘッドセットのアップグレードを Unified CM ソースに制限できます。Webex を介してヘッドセットをアップグレードできない場合は、管理者に確認してください。

手順

- ステップ 1 Webex を開きます。
- ステップ 2 搭載されている USB ケーブルを使用して、ヘッドセットをコンピューターに接続します。
- ステップ 3 [更新 (Update)] をクリックします。ウィンドウにアップグレードの進行状況が表示されます。

Cisco アクセサリハブのヘッドセットのアップグレード

Cisco ヘッドセット 500 Series、Cisco ヘッドセット 730、または Cisco アクセサリハブの Cisco ヘッドセット USB HD アダプタ でアップグレードできます。このツールを使用すると、Web ブラウザからヘッドセットファームウェアをアップグレードおよび確認できます。ヘッドセットモデルと現在のファームウェアバージョンを自動的にチェックします。使用可能な新しいファームウェアバージョンがある場合は、ヘッドセットをアップグレードするオプションが表示されます。

PC デスクトップから古いファームウェアバージョンをアップロードすることもできます。[Cisco Software Download](#) ページから zip 圧縮されたファームウェアファイルをダウンロードし、.ptc ファームウェアファイルを抽出します。ヘッドセットモデルは、名前でご各 .ptc ファイルと一致します。参考として次の表をご覧ください。

表 1:ヘッドセットファームウェア ファイル

用語	ヘッドセットモデル
ddp	Cisco ヘッドセット 520 および 530 Series (注) ファームウェアバージョン 2.3(1) 以降から新しいファームウェアバージョンにのみアップグレードできます。2.3(1)からダウングレードできますが、古いファームウェアにダウングレードした後は、アクセサリハブがヘッドセットを検出できなくなります。
md	Cisco ヘッドセット 560 シリーズ
sunkist	Cisco ヘッドセット 730
dongle	Cisco ヘッドセット 730 USB アダプタ

始める前に

この機能にアクセスするには、Google Chrome バージョン 92 以降が必要です。


手順

-
- ステップ 1 ヘッドセットをコンピュータの USB ポートに接続します。
 - ステップ 2 Google Chrome で <https://upgrade.cisco.com/accessories> に移動します。
 - ステップ 3 [次へ (Next)] をクリックし、ポップアップウィンドウでヘッドセットを選択します。
 - ステップ 4 次のいずれかを実行します。
 - クラウドから最新のファームウェアバージョンを選択します。
 - PC デスクトップから古いファームウェアバージョンをアップロードします。
 - ステップ 5 [アップグレードを開始 (Start Upgrade)] をクリックします。
-

オンプレミス フォンでヘッドセットのファームウェアを確認する

サポートされている Cisco IP 電話でヘッドセットソフトウェアを確認できます。

手順


-
- ステップ 1 [アプリケーション (Applications)]  を押します。
 - ステップ 2 [アクセサリ (Accessories)] を選択します。

ステップ3 [シスコ ヘッドセット] を強調表示して、[詳細を表示 (Show detail)] を押します。

マルチプラットフォームフォンでヘッドセットのファームウェアを確認する

サポートされている Cisco IP 電話 でヘッドセット ソフトウェアを確認できます。

手順

ステップ1 [アプリケーション (Applications)]  を押します。


ステップ2 [ステータス (Status)] > [アクセサリ (Accessories)] を選択します。

ステップ3 [シスコ ヘッドセット] を強調表示して、[詳細を表示 (Show detail)] を押します。

Cisco Jabber でヘッドセット ファームウェアを確認する

Cisco Jabber バージョン 12.8 以降の シスコ ヘッドセットファームウェアを確認できます。

手順

ステップ1 Cisco Jabber で、歯車のアイコン  をクリックして、オプション > 設定を選択します。

ステップ2 スピーカースライドの下にある [詳細設定] をクリックします。

このウィンドウの上部にお使いのヘッドセットモデル、シリアル番号、および現在のファームウェアバージョンが表示されます。

ヘッドセットのシリアル番号を確認する

Cisco ヘッドセット 500 シリーズ シリアル番号は、次の場所で検索できます。


- ヘッドセットが梱包されていた箱の外側
- インラインコントローラの Cisco ヘッドセット 520 シリーズ または Cisco ヘッドセット 530 シリーズ の下にあります。QR コードをスキャンして、ヘッドセットのシリアル番号を確認します。
- Cisco ヘッドセット 560 シリーズ 標準ベース または マルチベース の底部にあります。
- 接続されている Cisco IP 電話。

Cisco IP 電話 で使用しているヘッドセットのシリアル番号を確認する (16 ページ) を参照してください。

Cisco IP 電話 で使用しているヘッドセットのシリアル番号を確認する

お使いのヘッドセットのシリアル番号は、どの Cisco IP 電話でも確認できます。

手順

ステップ1 [アプリケーション (Applications)]  を押します。

ステップ2 [アクセサリ (Accessories)] を選択します。

ステップ3 [シスコ ヘッドセット] を強調表示して、[詳細を表示 (Show detail)] を押します。

クリーンにする Cisco ヘッドセット 500 シリーズ

ヘッドセットを掃除するには、乾いた柔らかい布のみを使用してイヤーパード、マイク、およびヘッドセットベースを軽く拭きます。液体や粉末をヘッドセットに直接付けしないでください。すべての非耐候性の電子機器と同様に、液体や粉末はコンポーネントを損傷し、障害を引き起こすことがあり、ヘッドセットの保証が無効になります。

Cisco ヘッドセット 500 シリーズイヤーパードの交換

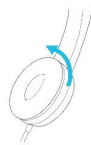
ヘッドセットのイヤーパードは、ヘッドセットの性能を左右します。イヤーパードによって快適さ、グリップ力、および音質が向上します。イヤーパードは長期間使用していると当然摩耗してきますが、簡単に交換できます。



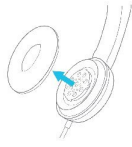
(注) Cisco ヘッドセット 560シリーズイヤーパードはCisco ヘッドセット 520 シリーズやCisco ヘッドセット 530シリーズと互換性がありません。

手順

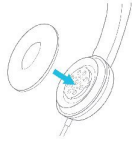
ステップ1 古いイヤーパードを反時計回りに回します。



ステップ2 古いイヤーパードをスピーカーから引き離します。



ステップ 3 新しいイヤーパードをスピーカーに押し付けます。



ステップ 4 新しいイヤーパードを時計回りに回します。

